

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 4-6

局・課名： 産業振興局・農水産課

| | | | | | |
|-----------------------------------|---|---|---------------------|--|---------------------|
| 事業名 | ゆとりとふれあいの場構想関連事業 | 事業費(千円) | 平成27年度決算額 38,403 | 平成28年度予算額 63,299 | 平成29年度要求額 74,054 |
| | | 債務負担行為 | 期間 H ~ H | 要求額(千円) | |
| 事業概要 | 【目的】 ハーベストの丘は、本市農業振興と南部丘陵の自然環境を市民に提供することを目的として、平成12年に開園し、以後15年間経過している。ハーベストの丘の活性化を図るため、遊具、動物とのふれあい、体験の充実を図り、園内の大規模改修及び安全対策等を行うことにより、入園者増も見込まれ、より市民に喜ばれ愛される農業公園をめざす。 | 主な要求内容 (単位:千円) | | | |
| | 【内容】 「加工体験施設リニューアル事業」 ハーベストの丘の活性化及び集客対策のため施設整備を行う。 羊の放牧地改修工事設計業務 アスレチック広場遊具設置工事基本設計業務 農産物加工体験実習館外外壁改修工事設計業務 「園内整備対策事業」 駐車場法面除草業務 動物ふれあい広場改修工事 園内通路改修工事 駐車場出入口改修工事 備品及び設備更新 「交流施設事業」 農産物直売所に堺の農業紹介、営農相談、堺の友好都市及び農商工連携の特産品販売事業及び東北復興応援物産市の販売事業を行う。 【今年度要求のポイント】 ハーベストの丘の年間利用率は、春季、秋季で全体の70%占め、夏季、冬季で30%と非常に低い。集客対策の向上を図るため冬季及び平日の集客対策を主体とした新規事業である。また、開園16年が経過し、施設・設備・備品等が老朽化し、運営に支障をきたしつつあるので、順次、改修及び更新を行う。 | 項目 | 28年度予算 | 29年度要求額 | 内容・積算等 |
| | 農産物直売所管理運営委託料 | 11,288 | 11,317 | | |
| | 駐車場法面除草委託料 | 6,000 | 12,000 | 除草業務58,800㎡ | |
| | 【新規】羊の放牧地改修工事 | 0 | 1,000 | 設計業務 1,000 (H30工事 47,142) | |
| | 【新規】アスレチック広場遊具設置工事 | 0 | 1,000 | 基本設計1,000 (H30設計1,000 H31工事 28,400) | |
| | 【新規】農産物加工体験実習館外外壁改修工事 | 0 | 2,800 | 設計2,800 (H30工事) | |
| | 園内整備対策事業 | 0 | 12,500 | 動物ふれあい広場改修、通路改修 | |
| | 第1駐車場入口改修工事 | 2,600 | 7,560 | 舗装工3,000、誘導施設工2,000 外 | |
| | 【新規】加工体験施設備品更新 | 0 | 7,200 | トウコンディショナー、オープン、冷凍庫 | |
| 農産物直売所関連 | 0 | 7,700 | 工事3,240 備品更新4,460 | | |
| その他 | 43,411 | 10,977 | その他維持管理経費及び事務経費 | | |
| | 合計 | 63,299 | 74,054 | | |
| スケジュール(経過及び今後展開) | | | | | |
| 【経過(～28年度)】 26年度 親水施設竣工 | | 【29年度】 羊の放牧地改修工事設計業務 アスレチック広場遊具設置基本設計業務 農産物加工体験実習館外外壁改修工事設計業務 備品更新 | | 【今後予定(30年度～)】 羊の放牧地改修工事 アスレチック広場遊具設置工事 農産物加工体験実習館外外壁改修工事 備品更新 | |
| その他 特記事項 | | | | | |
| 関連事業: | | | | | |

整理番号： 15 - 1 - 0100